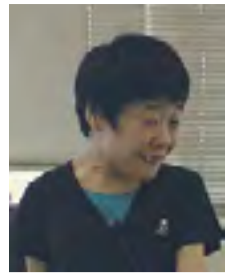


ほたる草

発行責任者 杉浦史郎
代表 06-765-4041



障害者の生の声に驚き 社会の受入れ態勢の改善を



9月定例学習会
平成10年9月5日(土)
川嶋 雅恵氏
自立生活センター・ナビ
事務局長

「障害者から見たすみやかに「すい家」というテーマで、障害者が置かれている現状を御自身も重度の障害をお持ちで、現在、電動車を駆使し自立生活をされている立場から、お話を頂きました。川嶋さんは、現在「自立生活センター・ナビ」という所で、障害を持つおられ自立生活を考えている方達の支援や、介護者の紹介・派遣及び情報交換など、精力的に活動されておられます。

お話を聞き、若干ではあるのですが理解していたつもりが、生の声を聞いて、自分の想像していた以上に障害のある方の置かれている状態の悪さに、驚かされるばかりでした。川嶋さんの言葉で印象に残ったのは「障害者とはかく大きな必要要因として「住宅・所得・差」がありま

だめな金融機関を救済することに税金を使うなら、もっと国民一人一人の事を考えられる国になってもらいたいです。本来、福祉は国がしっかりとやるべきで、景気も悪く、治安も悪く、いったいこの国は何をしているのやら？」

自分の無知無能が恥ずかしく、その事を棚に上げて、行政に一段と腹立たれと介護者不足による外出の難しさ、手助けしてくる人の少なさ等が原因だそうです。

我々健康者（この様に区々の表現は適切かどうか分かりませんが）は、余りに「障害者から見たすみやかに「すい家」というテーマで、障害者が置かれている現状を御自身も重度の障害をお持ちで、現在、電動車を駆使し自立生活をされている立場から、お話を頂きました。川嶋さんは、現在「自立生活センター・ナビ」という所で、障害を持つおられ自立生活を考えている方達の支援や、介護者の紹介・派遣及び情報交換など、精力的に活動されておられます。

「愛と共生」を基本理念に 多なボランティア活動を継続

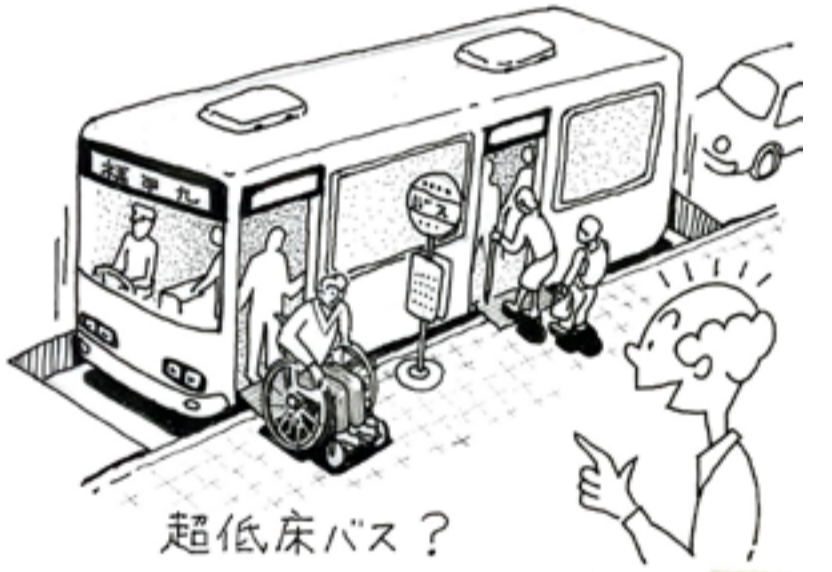
10月定例学習会
平成10年10月3日(土)
山田 裕子氏
コリアボランティア協会
代表代理

美術展を開催されるなど、今なお支援活動を継続されている。新聞記者からは、代表代理が急病で行けない時に代わりに行っている唯一の団体ではないかといわれているそうである。(記 磯川 吉郎)

「愛と共生」という協会の基本理念のもとに、様々なボランティア活動を展開している。代表代理として、この国に必要とされている活動は、区から外に、30年に活動を開始された。9月の震災では震災とされた支援に取り組みまれ、この9月には長田区にオープンした喫茶店でチャリティー

小さくちゃん

萩野光



なボランティア活動を展開している。但し、代表もメンバーも宗教家ではないので念のため。

現在の主な活動を協会が発行している「ボランティア大募集」のリーフレットからご紹介すると、「障害者・高齢者自立支援、障害者病院介助」、「南アフリカの児童へ支援と交流」、「習字教室障害者介助」、「神戸の冬を支える」、「みつくす家族レクリエーション」、「医療ボランティア」、「車運転ボランティア」など、協会には若い人が多く、ボランティア教育、要請、「シングル教室」、「子供や、障害者と関わるシングル手話教室」、など多



専従者が8人もおられるという点、登録会員数が3400名(7割が日本人)の3割は在日コリア他「カ」の国の人、900人の方から、ふくてつくと、また違った広がりや運営方式である。(ふくてつくと)

(記 木村 多加緒)

定例会のお知らせ

12月
日時 12月5日(土)
午後1時30分～5時
場所 A.T.C.エイジレスセンター 11階
内容 「欧州福祉事情報告」 新年会
講師 畑俊治氏 (ふくてつく会員)

1月
日時 平成11年1月9日(土)
午後1時30分～5時
場所 A.T.C.エイジレスセンター 11階
内容 「欧州福祉事情報告」 新年会
講師 畑俊治氏 (ふくてつく会員)

※パソコンボランティア「ぼこあぼこ」の合同定例会・新年会です

事務局会議

10月11日は例年、行作成したアンケート原案に事目白押しになりまして、早速会員に。今年も10月23、24 郵送する事を決めました。年度の助成事業に福祉自目的の平野区福祉機器展 会員連絡網についても、動車の開発をテーマとをはじめ、大変多くのようやく整ったので、前述して応募する事になりました。

10月の事務局会議 11月28、29日は、ほでは、これらへの対応に 吟味を重ねてきた初期診 たるの苑にて、恒例のついて討議し、担当メン断シエクシートもまとま 合宿ミーティングを行 ンPO法人格を取得する事になりました。3年を「ふくてつくの今後」 する事の是非が検討さ 前に私たちの活動が生んだ とする他、ウッドディッ されてきました。その 青葉園仮設ホームは、長 キ上部にテント屋根を 議論の前に、創立5周 く有意義に活用されてき 架設する活動などを予 年を期に当会の今後の ました。来春いよいよ撤 定しました。

ビジョンについて、 会員 収される予定で、跡地に の意見をとりまとめる は恒設の自立体験ホーム 必要があるとの見地と、在宅支援センターを



ふくてつくも大いに利用しましょう

いつものように大盛況 都島区民まつりで木工教室

9月26日(土) 都島区 やがて会場はいつものように大勢のふくつて民祭りに招かれ、ふくつてきました。いつものようにメンバー10数名が参加して子供木工教室は大盛況で、さんなごやかな雰囲気でした。子供木工教室を開催 グランドシートを一枚追加しました。あいに朝からしたほです。

どよりした曇り空で、今 有馬さん、新開さん(姉・コが子供たちに大いに受けにも雨が降り出しそうな 弟)、勝田さん、和泉さん、て、担当の平松さんは汗気配でした。それでも開催 木村さん、伏木さんご夫 だくの大忙し。皆様ご苦が決定して、私達は準備の 婦、平松さん、岩元さん、芳様でした。(記 杉浦ため、朝の9時に、都島橋 境さん、河元さん、脇坂 史郎) 東詰の公園に集合しまし

開催は午後の1時だったのですが、準備のため、道具を車から下ろして、配置にとりかかると、雨がポツポツと降り出してきました。「アラッ、今日はお客さんが来るのかな」とちと不安になってきました。お昼が近づいて、お弁当を広げると、雨は止まりました。開会式が始まると人々が集まりだし、



初期診断 チェックリスト
この度、住宅改造の初期診断におけるチェックリストを作成いたしました。目的は次の通りです。
1 初期診断時のチェックもれをなくす。
2 具体的項目の統一化と明確化を図る。
3 バックデータとしての情報整理の簡便化を図る。その他。
ご活用の際し、何かご不便、よいアイデアがあれば遠慮なく、お申し出下さい。(記 畑 俊治)

キリスト教社会館 診療所 経過報告

昨年(平成9年)8月に当診療所の牧口氏(かつてフォークの神様といわれた岡林信康の、大学の1年後輩)より、地域に根ざした福祉施設づくり協力依頼がありました。内容は行政指導の施設ではなく、あくまでも住民参加の高齢者、身障者対象のモデル的福祉施設をつくりたいとの意向で、その基本プランの作成に具体的に取り組み始めております。既設浄化槽等諸問題をかかえてなかなか

前に進めなかった経緯がありました。が、やっと軌道に乗りました。当診療所では月1回、福祉サロン(勉強会)を開催されており、地域住民の方々等多数来られております。第1回は我が

午後2時より 日時 毎月第2土曜日(記 畑 俊治) 場所 門真市上島頭525



現況のキリスト教社会診療所

子ども達との楽しい作業 大阪市立児童院の棚づくり

10月11日(土)、大阪の建物の中に、こういう施設取り付けるやいなや、どこに置いていたのかと思うほど、大阪市立児童院で棚の組み立て作業を行いました。藤本木工さんで準備された棚の材料を子供達と一緒に組み立て、それぞれの顔、ベッドの上での嬉しな顔をみることができました。児童院には老人弱の小学生達が、先生方との共同生活をしています。ホーは足元の壁に取り付けるヘルプ協会も入っている市という楽しい作業でした。



事例報告

独居生活と外出の自立を

- A ニード
- B 日常生活と家庭状況
- C 解決方法
- D 改善後の状況と考察



玄関ポーチの段差解消



プッシュアップ台

都島区Hさん 62歳男性
A 自力で車いす移動ができるように段差を解消してほしい。
B 入院中から独居生活へ向けて、ベッド・電磁調理器などの導入とともに住宅改造を進めた。住み慣れた地域でもあり、まだ若いので室内だけでなく、外出の自立もめざしたが、賃貸住宅であることと経済的問題のため、外出についてはヘルパーなどの負担軽減を目標とした。
C 台所と和室(四畳半・ベッドを置いている)の間の間接照明・配食など様々な数居に高さを合わせて和室側は畳の上に板、シートを敷き詰め、台所側は既

家での入浴が可能に

東大阪市Fさん 55歳男性 車イス生活。右半身麻痺。A シヤワーキャリーに乗って左手が多少動く程度。奥に寝室から浴室まで行き、脱衣場と浴室間の折れ戸に替えて床組をし、コンパネの上段差解消と、シヤワーキャリーがれるように浴室ドアを温まるように給湯器をい、重歩行用のCFシートを貼った。関連する建具は一度撤去し、床上げをしように湯を上げて欲しい。また、号から8号に交換。シヤワーでも十分体が温まるように、手で湯調整した上で取り付けた。



改造前

改造後

連絡網設定のお知らせ

ふくつての活動の連絡が月一回の定例会のみでは不十分ということから、連絡網を設定しました。会員の方で掲載を希望される方のみを掲載します。連絡網は毎回の定例会で掲載された方にのみ配布させていただきます。掲載ご希望の方、訂正必要な方は事務局までご連絡ください。